

バ ラ ン ス シ ー ト

(平成22年3月31日現在)

(単位:千円)

借 方	貸 方
[資産の部]	[負債の部]
1. 有形固定資産	1. 固定負債
(1) 総務費 <u>1,124,449</u>	(1) 地方債 <u>1,970,806</u>
(2) 民生費 <u>563,489</u>	(2) 債務負担行為
(3) 衛生費 <u>58,965</u>	① 物件の購入等 <u>0</u>
(4) 労働費 <u>0</u>	② 債務保証又は損失補償 <u>0</u>
(5) 農林水産業費 <u>1,002,138</u>	債務負担行為計 <u>0</u>
(6) 商工費 <u>665,586</u>	(3) 退職給与引当金 <u>192,294</u>
(7) 土木費 <u>1,776,109</u>	
(8) 消防費 <u>22,168</u>	固定負債合計 <u>2,163,100</u>
(9) 教育費 <u>1,432,724</u>	
(10) その他	2. 流動負債
計 <u>6,645,628</u>	(1) 翌年度償還予定額 <u>259,367</u>
(うち土地 <u>189,268</u>)	(2) 翌年度繰上充用金 <u>0</u>
有形固定資産合計 <u>6,645,628</u>	流動負債合計 <u>259,367</u>
	負債合計 <u>2,422,467</u>
2. 投資等	
(1) 投資及び出資金 <u>203,215</u>	[正味資産の部]
(2) 貸付金 <u>19,785</u>	1. 国庫支出金 <u>913,645</u>
(3) 基金	2. 都道府県支出金 <u>307,917</u>
① 特定目的基金 <u>25,623</u>	3. 一般財源等 <u>3,740,857</u>
② 土地開発基金 <u>20,475</u>	正味資産合計 <u>4,962,419</u>
③ 定額運用基金 <u>21,998</u>	
基金計 <u>68,096</u>	負債・正味資産合計 <u>7,384,886</u>
(4) 退職手当組合積立金	
投資等合計 <u>291,096</u>	
3. 流動資産	
(1) 現金・預金	
① 財政調整基金 <u>246,550</u>	
② 減債基金 <u>371</u>	
③ 歳計現金 <u>140,879</u>	
現金・預金計 <u>387,800</u>	
(2) 未収金	
① 地方税 <u>55,074</u>	
② その他 <u>5,288</u>	
未収金計 <u>60,362</u>	
流動資産合計 <u>448,162</u>	
資産合計 <u>7,384,886</u>	

※債務負担行為に関する情報

① 物件の購入等に係るもの	<u>0</u>	千円(本表に計上したものを除く)
② 債務保証又は損失補償に係るもの	<u>0</u>	千円(本表に計上したものを除く)
③ 利子補給等に係るもの	<u>0</u>	千円

バランスシートから見る王滝村の状況

【正味資産構成比率】 (正味資産合計÷資産合計)

正味資産		純資産			
4,962,419	÷	7,384,886	=	67.20%	(H20 63.77%)

一般企業で言う自己資本比率に相当し、高いほど良いもの。
資産構成の63.77%が国、県、一般財源と将来負担にならない財源、残りの36.23%が将来負担になる地方債等となっている。

【負債比率】 (負債合計÷正味資産)

負債		正味資産			
2,422,467	÷	4,962,419	=	48.82%	(H20 56.81%)

借金の構成比を言い、数値の低いほど良いもの。

【世代間負担比率】 (地方債残高+翌年度償還予定額+債務負担行為)÷有形固定資産

地方債残高		翌年度償還予定額		債務負担行為		有形固定資産
(1,970,806	+	259,367	+	0)	÷	6,645,628
= 33.56% (H20 36.47%)						

一般的には低い方が良く、地方債償還より有形固定資産の減少が早く数値は増加傾向にある。

【村民1人当りの将来負担】 (地方債残高+翌年度償還予定額+債務負担行為)-現金預金高÷人口

地方債残高		翌年度償還予定額		債務負担行為		現金預金高
(1,970,806	+	259,367	+	0)	-	387,800
人口(h22.4.1現在)						
÷	940	=	1,960	千円	(H20 2,222千円)	

一般的に数値が低いほど住民将来負担が少なく良いものであるが、小規模町村ほど高い傾向にある。